

## 組織人事コンサルティング会社がまとめた

## 2023年度版「【速報値】賃金市場調査レポート」を無償公開

## ～賃金データ分析から見る、中小企業の賃上げ対応とは～

組織活性化に特化したコンサルティングを行う株式会社アクティブ アンド カンパニー（本社：東京都千代田区 代表取締役：大野順也）は、「2023年度賃金市場調査レポート」を無償で公開することをお知らせいたします。

弊社では、中小企業における賃金水準や傾向について、約5,000名分の報酬データ調査・分析を行い、毎年1回レポートを作成・公開しております。

近年、企業を取り巻く市場は急激に変化し、先行きが見通しにくい環境です。また、原材料価格の高騰や、ロシアによるウクライナ侵攻による物価の上昇が製品の輸出入コスト上昇、ひいては経営リソースの単価上昇などを招いており、経営リソースの見直し（再配分・最適化）が求められています。労働人口の減少等も影響し、多くの企業で賃上げへの圧力が高まり、「人件費」をコントロールすることの難しさを感じられた方も多いのではないのでしょうか。

そのような中、本レポートが中小企業の経営者様にとって、人件費ならびに賃金制度設計や働き方改革、ひいては人材戦略の立案・実行の一助となれば幸いです。

**▼賃金市場調査レポート公開の目的**

現在、働き方改革の推進や同一労働・同一賃金など労働に関するさまざまな法改正が行われ、従来の働き方が大きく変わってきていることを体感されている方も多いのではないのでしょうか。加えて、急激に経済環境が変化し続ける状況に、従来型の雇用のあり方では対応できません。それに伴い企業は、単に採用競争力や市場価値を参考に処遇を決めるのではなく、業界・業種の差や業務の差を参考に処遇を決めていく必要があります。

弊社は世の中の潮流を先取りし、今後もジョブ型の処遇の実現を見越した賃金市場調査レポートを発信していきます。

**▼2023年度の全体傾向及び2022年度との比較を踏まえた考察**

- 考察①：賃上げ・手当支給等で給与水準が上昇
- 考察②：ワークライフバランスを重視する若者の増加
- 考察③：物価上昇に対する措置の増加
- 考察④：男女間の賃金格差は引き続き要是正

**▼賃金市場調査レポートについて**

本紙では、2023年1月～12月の賃金傾向の比較分析結果を2022年分と比較し、昨年末ごろからの物価上昇に伴う各企業の賃上げ状況をはじめ、直近2年間での企業の人材マネジメントの変化をまとめました。

また、今年6月頃には弊社知見や事例をコラムとして併せた「完全版」のリリースを予定しております。

【ダウンロードはこちらから】  
2023 年度賃金市場調査レポート  
<https://www.aand.co.jp/report/202301-12/>

【内容】

賃金市場調査レポート

- ・年代別、勤続年数別、男女別の基本給/月額支給額/時間外手当額/年間賞与額/年収の経年的な傾向・変化

【株式会社アクティブ アンド カンパニーについて】

会社名：株式会社アクティブ アンド カンパニー

所在地：東京都千代田区九段南 3-8-11 飛栄九段ビル5F

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 大野 順也

設立年：2006 年 1 月 5 日

資本金：5,000 万円（資本準備金 8,305 万円）

主事業：組織活性化コンサルティング業（組織・人事コンサルティング業）、クラウドサービス事業

URL：<http://www.aand.co.jp/>

本件に関するお問合せ先

株式会社アクティブ アンド カンパニー 事業推進室 広報担当/関口

TEL/03-6231-9505 e-mail/[aac-pr@aand.co.jp](mailto:aac-pr@aand.co.jp)